

# 日本史

(問題)

2007年度

〈H19011121〉

## 注意事項

1. 問題冊子は、試験開始の指示があるまで開かないこと。
2. 問題は2~8ページに記載されている。
3. 氏名をマーク解答用紙の所定欄（1ヵ所）に記入すること。
4. 解答はすべてマーク解答用紙の記入欄にH Bの黒鉛筆またはH Bのシャープペンシルでマークすること。
5. マーク欄ははっきり記入すること。また、訂正する場合は消し残しがないよう、消しゴムでていねいによく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

マークする時	<input checked="" type="radio"/> 良い	<input type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い
マークを消す時	<input type="radio"/> 良い	<input checked="" type="radio"/> 悪い	<input type="radio"/> 悪い

6. 問題冊子は持ち帰ること。

国際教養学部 一般入学試験問題の訂正内容

【日本史】

問題用紙 8ページ 問題IV [問] 7のウ

(誤) 改定案は、野党の反対により議会では否決されたものの



(正) 改定案を、

以上

I 次の文章を読み、後の間に答えなさい。

10世紀に建国された高麗と日本の間に、国交は開かれなかった。例えば、1019年に沿海州地方の **A** が九州北部に来襲した際、日本から引きあげる **A** の船団を、高麗は自国の沿岸で撃退し、日本人の捕虜300余名を取り返して日本へ送還するとともに、使者に国書を持参させて修交を求めていた。ところが、摂関政治の全盛期にあたる当時の日本の外交姿勢は消極的で、積極的な修交は求めなかった。11世紀後半以降、日本の商人が高麗に渡航する民間貿易のかたちでの交流はおこなわれていた。

13世紀のモンゴル帝国の拡大は、高麗と日本との関係に大きな影響を与えた。高麗では、数度にわたるモンゴル軍の侵略に対して粘り強く抵抗し、いったん服属した後も三別抄の乱などの抗戦が続いた。しかし、結局、モンゴル軍とともに動員された高麗軍が、文永と弘安の2度にわたって九州北部へ侵攻し、こののち高麗と日本は敵対関係となったが、民間貿易は続けられていた。

14世紀半ばの高麗では、政治的な混乱に加えて、倭寇による被害が深刻であった。倭寇撃退に活躍した武将の **B** は名声をあげて国政の実権を握り、1392年には高麗を倒して朝鮮王朝をたてた。

朝鮮は日本に対して朝鮮沿岸での倭寇の取り締まりを求め、室町幕府もそれに応じて、ついに通交が開かれた。対馬の宗氏による倭寇禁圧によって、一時倭寇の海賊行為はおさまる。しかし、倭寇の活動を抑えきれず、被害が再び増加すると、朝鮮は対馬を倭寇の根拠地とみなして大軍で襲撃し、一時占拠した。これにより中断した貿易は、その20余年後、宗氏と朝鮮との間に条約が結ばれて再開された。

朝鮮からの主な輸入品は、織物類や大藏経で、日本からの輸出品は、当初、銅などの鉱産物、琉球から入手した香料などであったが、16世紀には銀が主となった。急激に銀の輸出量が増えた背景には、朝鮮から新しい銀の精錬技術が伝わり、石見大森銀山などで爆発的な増産に成功したということがあった。このような貿易は、豊臣秀吉の朝鮮侵略によって途絶するまでの間、活発に行われた。

[問]

1 空欄Aに当てはまる語はどれか。

- ア 契丹 イ 女真 ウ 匈奴 エ 鮮卑 オ 突厥

2 下線 a に関する文として誤っているものはどれか。

- ア 陸奥の豪族安倍頼時が国司と対立したため、朝廷は源頼義を派遣して討伐した。  
イ 東国でおきた反乱を源頼信が平定し、武家の棟梁としての勢威を高めた。  
ウ 末法第一年を迎えて、宇治に平等院鳳凰堂が建てられた。  
エ 法成寺が建立され、後一条天皇の行幸を受けて落慶供養が営まれた。  
オ 尾張国司の藤原元命が、郡司や田堵からその暴政を訴えられて解任された。

3 下線 b について説明した文として誤っているものはどれか。

- ア 三別抄とは、高麗軍の精銳部隊のことである。  
イ 三別抄は、日本に援軍を要請した。  
ウ この抗戦は、高麗の民衆からは支持されず孤立した。  
エ この抗戦は、江華島や済州島を拠点にして戦われた。  
オ この乱が鎮圧された翌年、文永の役がおこった。

4 下線 c の事件を主題とする絵巻物はどれか。

- ア 『倭寇図巻』 イ 『一遍上人絵伝』 ウ 『真如堂縁起絵巻』  
エ 『竹崎季長絵詞』 オ 『男衾三郎絵巻』

5 空欄Bに当てはまる人物はだれか。

- ア 鄭成功 イ 李成桂 ウ 李舜臣 エ 朱元璋 オ 宋希璟

6 下線 d の年に、日本では南北朝の合一がなされた。南北朝動乱について述べた文として正しいものはどれか。

- ア 足利尊氏が大覺寺統の光明天皇をたて、これと対立した後醍醐天皇は吉野に逃れた。  
イ 北朝方の足利義詮を追い出して、南朝方が一時的に京都を奪還したこともあった。  
ウ 足利尊氏と高師直の対立が、幕府を二分する觀応の擾乱へと発展し、動乱はより混迷化した。  
エ 観応の半濟令によって、近江・美濃・尾張三ヵ国の莊園年貢の半分が、無期限で守護に預けられた。  
オ 九州では、護良親王を中心とする南朝の征西府の勢力が1360年代後半に最盛期を迎えた。

7 下線 e の事件の際の年号は、前近代の日本で最も長く続いたことで知られる。この年号の間におきた事件はどれか。

2つ選びなさい。

- ア 播磨の有力守護であった赤松満祐が、將軍を殺害した。  
イ 中国地方の有力守護大内義弘が挙兵し、幕府によって討伐された。  
ウ 幕府は六分の一衆とよばれた山名一族の内紛に介入して、山名氏清を滅ぼした。  
エ 鎌倉公方の足利持氏が反乱をおこし、幕府によって討伐された。  
オ 前関東管領の上杉禪秀が、鎌倉公方と対立して反乱をおこした。

8 下線 f の「織物類」について、対馬の宗貞国が朝鮮に対して次のように述べている。

「①・② 之類は吾が國の本有てる所なり、但し ③ はあるなし、因って以て純に ④ を望む」  
(『李朝実錄』)

上の文の空欄①～④に入る語の組み合わせとして正しいものを、下記のうちから1つ選びなさい。

- ア ①絹布 ②綿布 ③麻布  
イ ①木綿 ②麻布 ③絹布  
ウ ①絹布 ②麻布 ③木綿  
エ ①絹布 ②木綿 ③青苧  
オ ①木綿 ②絹綿 ③苧麻

9 下線 g について説明した文として誤っているものはどれか。

- ア 尚巴志が北山・中山・南山の三山を統一して琉球王国を建国した。  
イ 琉球は、明との朝貢関係を中心に、アジア各地をむすぶ中継貿易に従事して栄えた。  
ウ 琉球王国の都であった首里の外港が那覇であり、15世紀には重要な国際港となっていた。  
エ 16世紀半ばにポルトガル商人が進出し、明の海禁政策がゆるむと、琉球王国の東南アジアでの活躍はやんだ。  
オ 江戸時代のはじめ、島津貴久の軍に征服された琉球は、以後薩摩藩の支配下に入った。

10 下線 h の領有を周辺の戦国大名と争った、出雲国を本拠地とする戦国大名はどれか。

- ア 尼子氏 イ 毛利氏 ウ 大内氏 エ 大友氏 オ 朝倉氏

## II 次の文章を読み、後の間に答えなさい。

豊臣秀吉の朝鮮侵略後、徳川家康は対馬の宗氏を介して朝鮮と講和交渉を行った。1607年に朝鮮使節が来日して講和が成立した。a その2年後にb 己酉約条が結ばれ、宗氏は倭館で朝鮮と外交・貿易を行った。

1630年代にいわゆる鎖国が成立した。1635年、A は対馬藩の御家騒動、柳川一件を解決した。柳川一件は国書改竄事件とも呼ばれる。この一件後、幕府は日朝通交体制を刷新した。その一つが、將軍の对外的称号をB と定めたことである。翌年、朝鮮通信使が来日した。朝鮮通信使は將軍の代替わりを祝う使節である。江戸城で將軍に面会し、朝鮮国王の国書を奉呈した。通信使一行の中にはc 朝鮮を代表する学者・文人が随行しており、日本人と詩文の応酬をした。

d 新井白石は將軍の对外的称号を日本国B から日本国王に復すことを建言した。1711年に来日した朝鮮通信使は將軍を日本国王と称する国書をもたらした。白石は朝鮮通信使の待遇を簡素化し、日本と朝鮮を対等な関係に位置づけることをはかった。この復号一件をめぐって、e 雨森芳洲が白石と論争した。

C の將軍襲職を祝う朝鮮通信使はf 1811年にg 対馬で聘礼を行った。その後も朝鮮通信使は計画されたが、延期となり、実現に至らないまま幕府が崩壊した。

[問]

- 1 下線 **a** について述べた文 **X**～**Z** の正誤の組み合わせとして正しいものはどれか。
- X** 朝鮮使節は降倭の送還使だった。  
  **Y** 朝鮮使節は回答兼刷還使と称した。  
  **Z** 朝鮮使節は將軍徳川家康に対面した。  
  ア 正一正一誤  イ 正一誤一正  ウ 誤一正一正  エ 誤一正一誤  オ 誤一誤一正
- 2 下線 **b** について述べた文として誤っているものが2つある。それはどれか。
- ア 倭館は釜山のほかに漢城にも置かれた。  
  イ 対馬藩の役人・商人が倭館に常駐した。  
  ウ 対馬から朝鮮に歳遣船が渡航した。  
  エ 硫黄・樟腦などを輸入した。  
  オ 倭館は明治初年まで存続した。
- 3 下線 **c** について述べた文 **X**～**Z** を年代順に正しく配列したものはどれか。
- X** 日本船の異国への渡航を禁止した。  
  **Y** ヨーロッパ船の来航を長崎・平戸に制限した。  
  **Z** 朱印船制度を奉書船制度に改めた。  
  ア X-Y-Z  イ Y-Z-X  ウ Z-X-Y  エ X-Z-Y  オ Y-X-Z
- 4 空欄 **A** に当てはまる人物はだれか。
- ア 徳川秀忠  イ 徳川家綱  ウ 徳川家光  エ 徳川家継  オ 徳川家重
- 5 空欄 **B** に当てはまる語句はどれか。
- ア 関白  イ 大王  ウ 新皇  エ 大君  オ 皇帝
- 6 下線 **d** について、藤原惺窓ら日本の儒学者に影響を与えた人物はだれか。
- ア 姜沆  イ 朱舜水  ウ 文之玄昌  エ 隠元隆琦  オ 桂庵玄樹
- 7 下線 **e** の人物の仕事について述べた文として正しいものが2つある。それはどれか。
- ア 徳川政権の正統性を論じた『本朝通鑑』を著した。  
  イ 海舶互市新例を定め、長崎貿易を制限した。  
  ウ 徳川綱吉の命で『藩翰譜』を著した。  
  エ 宮家の創設を建議し、閑院宮家を創立した。  
  オ シドッチを取調べ、『西洋事情』を著した。
- 8 下線 **f** について述べた文として誤っているものが2つある。それはどれか。
- ア 木下順庵門下の朱子学者である。  
  イ 朝鮮語に通じ、朝鮮との外交にあたった。  
  ウ 徳川家治に侍講として仕えた。  
  エ 対馬藩に仕え、文教をつかさどった。  
  オ 『通航一覧』の編集に携わった。
- 9 空欄 **C** の人物に関して述べた文として誤っているものが2つある。それはどれか。
- ア 大御所として政治の実権を握った。  
  イ 父一橋治済に上皇の称号を贈った。  
  ウ 将軍在職時に関東取締出役が設置された。  
  エ 松平定信を登用して幕政改革に当たらせた。  
  オ 娘の和子を孝明天皇に嫁がせた。
- 10 下線 **g** に関する発言を行った中井竹山について述べた文として正しいものはどれか。
- ア 田沼意次に『草茅危言』を献じ、天明の飢饉に対処した。  
  イ 『都鄙問答』を著し、商業活動への理解を示した。  
  ウ 大坂町人が出資した懷徳堂の学主となつた。  
  エ 含翠堂という郷学を創立した。  
  オ 蝦夷地の開発とロシア貿易を論じた。

III 次の史料は、紀州藩（和歌山県）の川合小梅という女性が書いた日記からの抜粋である（読みやすくするため一部表記を改めた）。これを読み、後の間に答えなさい。

- (1) 《4月6日》 鹿児島戦い<sup>a</sup>、勝敗いまだ定まらず。人、死に候事、多し。当国にても四百人程のよし。(中略) 軍に出る人は官軍は何と言ても大勢ゆえ、今日出し者は、次には休み居れども、賊徒は出つづけ也。なり形は鹿児島下駄をはき、どんざ(刺子にした着物) 着て筒を下げ出るよし。歌うたいて何のともなき風体のよし。歌に、勝てば官軍、負くれば賊徒、ともに行こうよ、どこ迄も、と歌いながら戦うよし也。
- (2) 《7月20日》 このたびアミリカ舟渡来、書簡持参の返事、来三月に聞きに参り候事に付、公儀より儒者へも了<sup>b</sup>簡底意なく申し出べしとの事。廿七日迄に申し出よとの申し合せにて仲間衆はかり集る。美カ(アメリカ)の方よりの書簡、美濃紙二帖程のを分けて写す。
- (3) 《8月28日》 容易ならざる時節也。昔、源平の兵乱のありし前にも養和のころ、地震・辻風・飢え死・火事と、さまざま悪しき事にて、その後乱おこり候事を、加茂(鴨)の長明の方丈の記に書かれしにも、又あるまじきおそろしき事と、かねては見たるに、この節はそれに加うるに、悪病流行、かつ何よりも恐るべきは、異国よりおかし來り、内乱もおこらんとす。いともいともはかなくおそろしき時節とはなりぬ。長命をも祈らず、ただ無事のみ祈る也。
- (4) 《9月3日》 この節の取り沙汰には、長州へ四ヶ国の異船、昨年来の事かけ合い候ところ、全く長州一存にて英仏商船へ打掛り候事、顕かに候に付、打ち合いになり、長州方敗北、台場も焼き払い、鉄砲六十挺とか奪い取り候て、しまいには金多く出し、和睦して日本國をその方等へとらせ候手引き致すべしとの事の旨。右に付、異船そこここへ見えるよし也。
- (5) 《12月7日》 御はらひそここへ降り候よし。<sup>d</sup>(中略) 高野辺、大津とかいう所へは、綿降り候よし。皆拾いに行くとの事。木村伊斎言う。この方へ降りたるおはらいは古き筋のよし。落る時音して光りしと。大福屋とか大黒屋とかの下女、見たると言う。京都木津屋橋辺醤油屋に寄宿せし土州藩才谷梅太郎、実名は A という者、家来藤吉十八才、石川某、これは才谷方へ来合わせ候人、右三人切り殺さる。

[問]

- 1 幕末期に紀州藩主から將軍となったのはだれか。  
ア 吉宗 イ 家慶 ウ 家定 エ 家茂 オ 廉喜
- 2 日記の各記事はそれぞれ異なる年のものである。記載順に並べた組み合わせとして正しいものはどれか。  
ア (2) → (3) → (4) → (5) → (1) イ (3) → (5) → (4) → (2) → (1)  
ウ (2) → (4) → (3) → (5) → (1) エ (3) → (2) → (4) → (1) → (5)  
オ (2) → (3) → (1) → (4) → (5)
- 3 史料(1)に關係する記述として正しいものが2つある。それはどれか。  
ア イギリス艦隊の砲撃に対し「鹿児島」側は応戦し、激しい戦闘が展開された。  
イ 「鹿児島」軍などは、旧幕府側についた東北諸藩を「賊徒」として攻撃した。  
ウ 「官軍」側の「鹿児島」軍は、イギリスの支援を得ていた。  
エ 西郷隆盛を中心とする「鹿児島」側は、「官軍」と激しく交戦した。  
オ 「鹿児島」側を攻撃した「官軍」の主力は徴兵された兵士であった。
- 4 下線<sup>a</sup>の戦いの結果に関する記述として正しいものが2つある。それはどれか。  
ア 「官軍」が勝利し、以後、政府に対する武力抵抗はなくなった。  
イ 「賊徒」が敗れ、これによって国内は新政府のもとに統一された。  
ウ 「鹿児島」側の奮戦の結果、イギリス艦隊は撤退した。  
エ 「鹿児島」側の指導者は戦死・自刃し、または処刑された。  
オ 「鹿児島」側は、戦後、相手側に賠償金を支払った。

- 5 下線 b の書簡が日本側に求めた内容として誤っているものが2つある。それはどれか。
- ア わが国の民と貴国の民との間の親睦と交易を望む。  
 イ 交易のために貴国の南岸の一港を開港してほしい。  
 ウ わが国の船舶が石炭・食料・水を得るために入港することを認めてほしい。  
 エ 貴国の近海でわが国の船舶が難破した時は船員を保護してほしい。  
 オ 貴国の南方の島に石炭貯蔵所を設置することを認めてほしい。
- 6 下線 c の指示を発した「公儀」の中心人物はだれか。
- ア 阿部正弘 イ 安藤信正 ウ 井伊直弼 エ 久世広周 オ 堀田正陸
- 7 つぎの①～⑤は史料（3）前後の時期の出来事である。早い順に並べた組み合わせとして正しいものはどれか。
- ① 幕政に反発する勢力が幕政の責任者を暗殺した。 ② 将軍の跡継ぎ問題をめぐる対立がおこった。  
 ③ 幕府は朝廷との対立を避ける政策をとろうとした。 ④ 幕府は幕政に対する批判勢力をきびしく弾圧した。  
 ⑤ 幕府は勅許を得ないまま条約に調印した。
- ア ⑤→②→①→④→③ イ ④→②→③→①→⑤ ウ ③→②→⑤→④→①  
 エ ②→⑤→④→①→③ オ ①→④→②→⑤→③
- 8 史料（4）に関する記述として誤っているものが2つある。それはどれか。
- ア 前年、長州藩は攘夷を実行するため下関海峡を通過する外国船を砲撃していた。  
 イ イギリスの主導下、フランス・アメリカ・ロシアの連合艦隊が下関を砲撃した。  
 ウ 長州藩と連合艦隊が交戦する直前、幕府は諸藩に長州藩を攻撃するように命じていた。  
 エ 連合艦隊との交戦中、長州藩では高杉晋作が奇兵隊を率いて挙兵し藩の実権を握った。  
 オ 連合艦隊に敗北した長州藩では保守派が主導権を握り、幕府に謝罪の態度を示した。
- 9 下線 d をきっかけとしておこった現象に関する記述として誤っているものが2つある。それはどれか。
- ア この年、夏・秋から東海地方におこり、翌年にかけて日本全体に波及した。  
 イ 参加者は男が女装、女が男装するなどして、熱狂的に乱舞した。  
 ウ この年、世直し一揆の激化とあいまって、騒然たる社会状況がうまれた。  
 エ 「世直し」をもとめる意識と関わるのではないかと考えられている。  
 オ 伊勢神宮に集団的に参拝する御蔭参りとの関係が指摘されている。
- 10 空欄Aの人物に関する記述として誤っているものはどれか。
- ア 脱藩して江戸に出、勝海舟のもとで航海術を習った。  
 イ 薩摩藩と長州藩の連携をはかるために奔走した。  
 ウ 海運・貿易を事業とする組織をつくって活動した。  
 エ 前土佐藩主を動かして王政復古をすすめようとした。  
 オ 中央集権的な統一国家をめざす構想をいだいていた。

IV 以下は Douglas MacArthur, *Reminiscences* からの抜粋である。以下の史料を読み、後の間に答えなさい。(史料は一部補訂した箇所がある)

When the newly appointed prime minister called on me I expressed to him the following views:

I expect you to institute the following reforms in the social order of Japan as rapidly as they can be assimilated:

1. A

2. <sup>(b)</sup>The encouragement of the unionization of labor—that it may have an influential voice in safeguarding the working man from exploitation and abuse, and raising his living standard to a higher level.

3. The institution of such measures as may be necessary to correct the evils which exist in the child labor practices.

4. The opening of the schools to more liberal education—that the people may shape their future progress from factual knowledge and benefit from an understanding of a system under which government becomes the servant rather than the master of the people.

5. The abolition of systems which through secret inquisition and abuse have held the people in constant fear—substituting therefor a system of justice designed to afford the people protection against despotic, arbitrary and unjust methods. Freedom of thought, freedom of speech, freedom of religion must be maintained. Regimentation of the masses under the guise or claim of efficiency, under whatever name of government it may be made, must cease.

6. The **B** of Japanese economic institutions to the end that **C** industrial controls be revised through the development of methods which tend to insure a wide distribution of income and ownership of the means of production and trade.

7. In the immediate administrative field take vigorous and prompt action by the government with reference to housing, feeding and clothing the population in order to prevent pestilence, disease, starvation or other major social catastrophe. The coming winter will be critical and the only way to meet its difficulties is by the full employment in useful work of everyone.

[問]

1 下線 (a) はだれのことか。

ア 吉田茂 イ 芦田均 ウ 片山哲 エ 東久邇稔彦 オ 幣原喜重郎

2 下線 (a) の首相在任中の出来事は、次のどれか。

ア 連合国による日本占領政策の最高決定機関として、極東委員会がワシントンに設置された。

イ G H Qは治安維持法や特別高等警察の廃止、政治犯の釈放などを命じる覚書（人権指令）を発した。

ウ 食糧難が切迫するなか約25万人を集め、飯米獲得人民大会（食糧メーデー）が、皇居前広場で行われた。

エ 石炭・鉄鋼などの重要産業部門の生産拡大のために、資材と資金を重点的に投入する傾斜生産方式が導入された。

オ マッカーサーは年頭の辞で、日本国憲法は自己防衛の権利を否定せずとの声明を出した。

3 空欄Aには、どの様な内容の reform がのべられているのか。

ア 憲法改正 イ 武装解除 ウ 象徴天皇制 エ 婦人解放 オ 再軍備

4 下線 (b) に関して、以下の項目を設置、制定された順番に並べたものを選びなさい。

a 労働省の設置 b 労働基準法制定 c 労働関係調整法制定 d 労働組合法制定

ア a → b → c → d イ a → d → c → b ウ d → b → a → c

エ d → a → c → b オ d → c → b → a

5 下線 (c) に関して、以下の日本における年少労働規制についての説明で誤っているものはどれか。

ア 第2次桂太郎内閣期に、年少労働者の保護をはかる工場法が成立した。

イ 工場法では、12才未満の者の就業、女子・年少者の深夜業を禁止した。

ウ 紡績資本家などの反対のため、工場法は第2次大隈重信内閣期になって施行された。

エ 工場法は戦後、労働基準法制定により廃止された。

オ 労働基準法では、使用者が行政官庁の許可を受けた場合を除き、原則として18才未満の者の雇用を禁止した。

6 下線 (d) に関して、正しいものが2つある。それはどれか。

ア 1946年4月、新学年を機にG H Qは、修身・日本歴史・地理の授業を停止することを指令した。

イ 貴族院と衆議院で、教育勅語の失効ならびに排除が決議された。

ウ 日本国憲法の理想実現のため、教育の力を説いた教育基本法が制定された。

エ 6・3・3・4制の単線型学校体系を定めた、学校教育法が制定された。

オ 1948年、教育委員会法が制定され、教育委員は任命制となった。

- 7 下線（e）に関して、誤っているものはどれか。
- ア 第2次山県有朋内閣により、社会主義、労働運動・農民運動を抑えるため、治安警察法が公布された。
- イ 大逆事件の翌年、警視庁に特別高等課が創設されたが、全県に配置されたのは、加藤高明内閣が治安維持法を施行する直前であった。
- ウ 罰則を強化し、法の適用者を拡大した治安維持法改定案を、田中義一内閣は緊急勅令により公布した。
- エ 1941年、治安維持法を改定し、刑期を終えたものの、思想信条を変えていないとみなされた者は引き続き拘禁される、予防拘禁制度が導入された。
- オ 近衛文麿のブレントラスト昭和研究会に参加していた哲学者三木清は、治安維持法違反容疑で検挙され、敗戦後間もなく、釈放を待たずに獄死した。
- 8 空欄B、空欄Cにそれぞれはいる語の組み合わせはどれか。
- ア (B) -democratization (C) -monopolistic
- イ (B) -democratization (C) -militaristic
- ウ (B) -demilitarization (C) -monopolistic
- エ (B) -demilitarization (C) -militaristic
- オ (B) -demilitarization (C) -feudalistic
- 9 下線（f）を実現するために行われた施策について、誤っているものはどれか。
- ア 1938年に制定された農地調整法を改正し、寄生地主制と高率小作料から農民を解放するため、農地改革を行った。
- イ 自作農創設特別措置法を制定するとともに、農地調整法を再改正することで、寄生地主制は基本的に解体された。
- ウ G H Qは15財閥の資産の凍結・解体を命じ、公正取引委員会が財閥のもつ株の譲渡を受け、それを公売した。
- エ アメリカのアンチ・トラスト法を範とし、1947年には持株会社やカルテル、トラストなどを禁止した独占禁止法が制定された。
- オ 持株会社整理委員会は過度経済力集中排除法により、325社を適用企業として指定した。
- 10 下線（g）に関し、敗戦後の状況について述べた文として、誤っているものはどれか。
- ア 都市部では、戦時中の空襲によって多くの住宅が灰燼に帰し、生活や生産活動は壊滅的な状態にあった。
- イ 敗戦後、復員軍人や、中国・朝鮮などから引き揚げてきた人々などが加わり、失業者が急増した。
- ウ 軍需生産が停止された一方で、政府が軍にかわり多額の軍需補償を企業に支払ったことにより、激しいインフレが引き起こされた。
- エ 生産のサボタージュや、原材料の横流しを防ぐため、政府は労働者に自主的に業務を管理・運営する生産管理を行わせた。
- オ 戦争中以来の物不足に加え、凶作による食糧不足により、国民生活は危機的状況に陥った。

[以 下 余 白]